

広報



No.233

平成4年11月15日

発行・編集 国見町総務課

平成4年度上半期の財政公表……2～3

国見町長選挙  
富永町長無投票で再選……4

平成5年度 成人者……5

平和への誓いを新たに……6

献血功労者に有功章……7

おしらせ……8～9

公民館だより……10～11

わだい……12

※※※※※  
お  
も  
な  
内  
容  
※※※※※



# タスキをつないで 16チーム 熱走

# '92 11月

第16回町内一周駅伝競走大会は11月8日、役場前スタート・ゴールで行われ、一般の部に10チーム、オープン参加1チーム、中学生の部には5チームが出場しました。

大会は10区間、23.5kmのコースで競われ、選手の皆さんは中継所を目指して懸命に力走。一般の部は大木戸チーム、中学生の部は藤田ジュニアチームが優勝しました。

**財政公表**

**一般会計は  
13億6,975万円の支出**

～平成4年度上半期の財政状況～

平成四年度上半期の財政状況(九月三十日現在)を公表します。

この財政公表は、町条例の規定によって行うもので、四月一日から九月三十日までの収入及び支出の概況、財産・公債費の現在高などを公表するものです。先月号でお知らせした決算報告と同じように、町民皆さんの家計に密接なつながりをもっています。町の予算、財政がどのようになっているのか、ぜひご覧になってください。

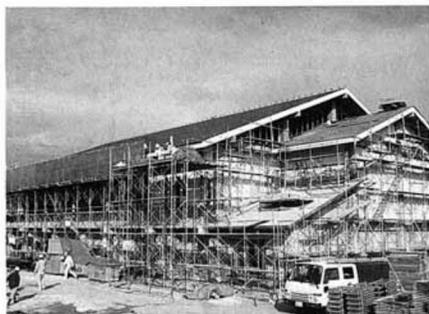
詳しく知りたい方は、役場総務課においでください。どなたでも閲覧することができます。

一 般 会 計 の 執 行 状 況	(歳入)				(歳出)			
	区 分	予算額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)	区 分	予算額(千円)	支出済額(千円)	執行率(%)
	町 税	763,572	494,945	64.8	議 会 費	96,532	43,658	45.2
	地 方 譲 与 税	111,000	23,949	21.6	総 務 費	1,924,085	222,506	11.6
	利 子 割 交 付 金	33,697	9,321	27.7	民 生 費	255,344	93,896	36.8
	ゴルフ場利用税交付金	20,300	5,064	24.9	衛 生 費	520,261	238,609	45.9
	自動車取得税交付金	47,000	16,149	34.4	農 林 水 産 業 費	416,726	97,466	23.4
	地 方 交 付 税	1,770,000	1,312,445	74.1	商 工 費	53,080	20,077	37.8
	交通安全対策特別交付金	2,270	1,042	45.9	土 木 費	634,276	184,613	29.1
	分 担 金 及 び 負 担 金	17,641	7,928	44.9	消 防 費	157,374	93,496	59.4
	使用料及び手数料	32,853	19,428	59.1	教 育 費	623,518	232,590	37.3
	国 庫 支 出 金	194,306	12,391	6.4	災 害 復 旧 費	2	-	-
	県 支 出 金	187,906	13,529	7.2	公 債 費	305,523	142,840	46.8
	財 産 取 入	1,401	16,595	1.184.5	諸 支 出 費	1	-	-
	寄 附 金	1	0	-	予 備 費	6,000	-	-
	繰 入 金	670,872	0	-				
	繰 越 金	36,177	64,708	178.9				
	諸 取 入	64,326	16,125	25.1				
	町 債	1,039,400	0	-				
	合 計	4,992,722	2,013,619	40.3	合 計	4,992,722	1,369,751	27.4

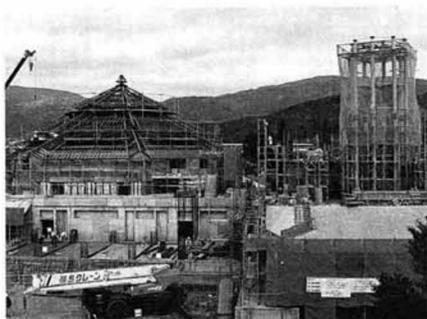
地 方 債 の 状 況	区 分	9月末残高(千円)
		土 木
	教 育	927,739
	公 営 住 宅	39,296
	商 工	400,000
	農 林 土 木	44,918
	総 務	666,800
	保 健 体 育	90,736
	消 防	29,527
	衛 生	78,600
	災 害 復 旧	52,476
	そ の 他	103,402
	計	3,022,991

町 税 の 取 入 状 況	区 分	予算額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)
		町 民 税	323,607	169,565
	固 定 資 産 税	371,063	281,633	75.9
	軽 自 動 車 税	13,406	13,610	101.5
	町 た ば こ 税	53,448	28,329	53.0
	特別土地保有税	2,048	1,808	88.3
	計	763,572	494,945	64.8
	国民健康保険税	252,656	133,542	52.9

## 着々と進む各種事業



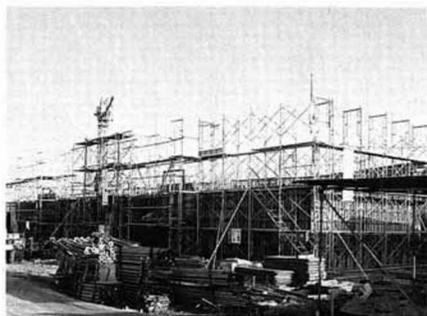
▲森江野小学校体育館（教育費）



▲国見町観月台文化センター（総務費）



▲林道阿津賀志線（農林水産業費）



▲公営住宅滝山第3団地（土木費）

特 別 会 計 の 執 行 状 況	会 計 名	予算額 (千円)	収入済額 (千円)	収入率 (%)	支出済額 (千円)	執行率 (%)
	国民健康保険特別会計	732,775	368,177	50.2	240,325	32.8
	老人保健特別会計	604,003	396,276	65.6	254,941	42.2
	潟水対策施設特別会計	26,200	14,350	54.8	8,466	32.3
	貝田簡易水道特別会計	12,118	6,275	51.8	4,682	38.6
	育英事業特別会計	6,038	2,754	45.6	1,840	30.5
	入山財産区特別会計	7,105	3,718	52.3	2,865	40.3
	藤田財産区特別会計	6,753	270	4.0	63	0.9
	大木戸財産区特別会計	165	172	104.2	84	50.9
	石母田財産区特別会計	255	183	71.8	67	26.3
公共下水道特別会計	173,659	62,221	35.8	55,846	32.2	
土地開発特別会計	700,000	193,571	27.7	106,563	15.2	

国見町長選挙

富永武夫氏無投票で再選



氏(五五)が無投票で当選しました。

任期満了に伴う国見町長選挙は十一月十日告示され、現職の富永武夫氏(六〇)が無投票で当選しました。町選挙管理委員会は十六日に当選証書交付式を行い、新任期は十一月二十七日からスタートします。

町議会議員補欠選挙  
八島博正氏当選



また、同日告示された国見町議会議員補欠選挙(欠員一名)では、前町議の八島博正

第4回ふくしま駅伝  
がんばれく に み  
11月22日(日)  
白河→福島

郷土の代表ランナーがタスキをつないで、福島県を縦断する「第四回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(略称・ふくしま駅伝)は十一月二十二日午前八時五分、白河総合運動公園をスタートし、福島県庁前をゴールとする全長一〇・七き(十四区間)で開催されます。

今大会には八十八市町村が参加、女性ランナー三人を含む



む十四人の郷土のランナーが健脚を競うなか、国見町選手団は「国見町駅伝競走部」のメンバーを中心に、合同練習や三回の合宿をはじめ厳しい練習を重ねてきました。

選手の皆様は、町の代表として持てる力を十分に発揮し、上位入賞を目指しています。町民の皆さん、温かいご声援をお願いします。

国見町代表選手

	距離(km)	氏名	年齢	勤務先・学校名		距離(km)	氏名	年齢	勤務先・学校名
監督		八巻 忠義	44	国見町役場	10 区	3.6	五十嵐佐和	12	県北中1年
コーチ		高橋 豊光	37	丸 鮮	11 区	8.5	佐藤 滋	17	福島工高2年
1 区	4.3	佐藤 恵	15	県北中3年	12 区	10.0	高橋 豊光	37	丸 鮮
2 区	3.3	佐藤真紀子	15	県北中3年	13 区	10.5	鈴木 弘三	33	自衛隊
3 区	8.6	松浦 裕貴	17	福島工高2年	14 区	12.1	佐久間光雄	26	国見電子
4 区	8.8	関根 英樹	20	福島日本電気	補 欠		斎藤 松男	51	福島製鋼
5 区	8.0	村上 俊弘	46	大室電業	◇		高村 義孝	40	福島県庁
6 区	5.3	大沼 哲也	13	県北中2年	◇		鈴木 智史	14	県北中2年
7 区	8.1	中野 義夫	36	大岩機器工業所	◇		一條 聡	13	県北中1年
8 区	5.4	阿部 善重	15	県北中3年	◇		赤坂 稔	13	県北中1年
9 区	5.2	後藤 正幸	15	県北中3年	◇		佐藤あゆみ	13	県北中1年

# 収穫祭で自作の米を味わう

小坂小学校(渡部正俊校長)の収穫祭は十一月六日、体育館で行われ、児童たちは自分たちで作った米に舌つみを打ち、収穫の喜びを味わいました。

児童たちに勤労の尊さ、収穫の喜びを知ってもらおうと毎年開いているもので、収穫祭では五、六年生による音楽発表、学年ごとに米やサツマイモ、ミニトマトを栽培した作物の成育や研究結果を発表、くわを手にしての実演などもあり、熱演ぶりに盛んな拍手が送られました。

児童たちは、お父さん、お母さんと一緒に、自分たちが育てたもち米の赤飯などを味わいました。



▲栽培の体験発表などをした収穫祭

## 成人おめでとうございます 平成5年 成人者

来年一月十五日の「成人の日」には町の成人式が行われます。

対象者は、昭和四十七年四月二日から昭和四十八年四月

一日までに生まれた方で、町内在住者です。ただし、希望すれば国見町出身の町外在住者でも出席できます。



▲平成4年成人式

者でも出席できますので、お早めに町教育委員会にお申し込みください。

平成四年十月一日現在の予定者は、次のかたがたです。氏名に誤りや記載もれがあればお知らせください。

・国見町教育委員会  
☎0521111 内線211  
有線417171  
(順不同・敬称略)

### ●小坂地区 25名

- 佐藤 伸樹 高野 朋弘
- 高藤 恭子 柴田 明宏
- 早出 ちか子 藤田 ひとみ
- 小田 裕子 藤田 ひとみ
- 大越 涉 朽木 智規
- 後藤 学 安藤 雅規
- 大野 奈美 佐藤 永一
- 佐藤 いずみ 一條 千秋
- 紺野 秀幸 渡邊 あけみ
- 高橋 哲夫 高原 かすみ
- 安積 ひろみ 高原 かすみ
- 熊坂 千尋 福田 真子
- 菅野 崇

### ●藤田地区 73名

- 佐久間 貴里 瀬戸 俊幸
- 鈴木 由里 山崎 哲也
- 城木 義信 齋藤 崎彰
- 佐藤 鋭司 太田 裕也
- 徳江 敦舟 山田 恵美子
- 遠藤 早苗 東海林 正尚

### ●森江野地区 28名

- 佐藤 順子 寺島 健治
- 坂藤 史博 蓬田 知展
- 加藤 貴博 蓮田 忍
- 後藤 智昭 鴨田 祥子
- 佐藤 信也 佐久間 幸司
- 阿部 信也 佐久間 澄子
- 粟野 裕美 大関 澄子
- 八巻 利至 佐藤 淳子
- 佐藤 智浩 緑 上昭
- 佐藤 ひろみ 緑 上昭
- 須田 寛志 内村 香史
- 佐藤 正隆 一條 美奈子
- 阿部 圭一 阿部 正行
- 阿部 正明 阿部 正行
- 松浦 富由子 佐藤 なおみ
- 八島 祥子 高橋 和美
- 古内 知子 高橋 純一
- 太田 聖子 大竹 宏紀
- 安達 忠美 穴戸 博昭
- 青木 亜希子 高橋 雅幸
- 安藤 有貴子 吾妻 健治
- 安藤 理恵 川村 亜希子
- 草野 明美 高橋 信一
- 加藤 明恵 高橋 信一
- 早川 優子 大和田 亜矢子
- 菊地 晃 工藤 慎也
- 矢部 智子 佐藤 美奈子
- 小林 伸一 松浦 順子
- 小島 あゆみ 池田 浩紀
- 齋藤 あゆみ 吉田 昌弘
- 金澤 泰志

### ●大木戸地区 19名

- 佐藤 良広 阿部 浩美
- 齋藤 友茂 高橋 孝一
- 齋藤 哲也 高橋 孝一
- 星野 和弘 中山 秀貴
- 松浦 静子 遠藤 利嘉
- 八島 裕子 渡部 久美子
- 八島 真奈美 志村 啓子
- 松浦 和子 松浦 勇治
- 関根 英樹 笠松 ひろえ
- 笠松 ひとみ

### ●大枝地区 13名

- 佐藤 昭文 小林 麻美
- 佐藤 和憲 松浦 義尚
- 一條 裕子 鈴木 由美子
- 後藤 富雄 鈴木 美枝子
- 鈴木 清貴 鈴木 美枝子
- 佐藤 弓枝

## 町社会福祉協議会が

## 大会長表彰を受賞

〔第46回県社会福祉大会〕

十月三十日、福島市の飯坂温泉観光会館で開催された第四十六回福島県社会福祉大会において、社会福祉法人国見町社会福祉協議会が社会福祉活動優秀団体として、大会会長表彰を受けました。

国見町社会福祉協議会は平成二年四月に法人化され、本年度で三年目ですが、町民総参加のもとに子供からお年寄りまで地域社会福祉施策を積極的に推進しており、このたびの表彰となったものです。会員である町民の皆様には深く感謝申し上げます。

また、大会席上、十一月八日に一〇四歳で亡くなられた内谷の鴨田惣太郎さんを介護されていた鴨田タキノさんが介護体験発表を行い二千人の参加者に深い感銘を与えられました。

## 11月24日から

## 町政懇談会

平成四年度の町政懇談会は、十一月二十四日から町内十一会場で開催されます。



▲町戦没者追悼式

懇談会は、対話を通して町民皆さんの生の声を今後の町づくりに反映させることを目的に、また、町の重要施策を理解していただく機会として開催しているもので、今年で五回目を迎えます。

今年度は、福祉バスを利用し町内施設を視察、その後、懇談会を開きます。

なお、参加のご案内は町内会長さんより通知をさせていただきます。

## 平和への

## 誓いを新たに

町戦没者追悼式は十月二十七日、町福祉センターで行われました。

過去の戦争で親族を亡くした遺族の皆さんなど約百五十

人が出席、全員で黙とうをさげたと、富永武夫町長が式辞、仲野周一町議会議長などが追悼の言葉を述べ、献花しました。

引き続き、町戦没者慰霊祭が行われ、法要をしたあと、参加者全員で焼香し、平和への誓いを新たにしました。

## スパイクタイヤは

## 使用禁止

違反すると  
10万円以下の罰金

平成二年六月に「スパイクタイヤ粉じんの発生の防止に関する法律」が制定され、環境庁長官が指定する地域では、昨年四月一日からスパイクタイヤの使用が禁止になりました。また、今年の四月一日からは違反者が指定は十万円以下の罰金が科せられます。

粉じんの公害をなくすためには、脱スパイクタイヤに対してみんなが理解を深め、協力することが非常に大切です。粉じん公害のない、住みよい環境をみんなで作っていきましょう。

## ◇スパイクタイヤの使用禁止

が除外される自動車

・消防車、救急車等の緊急用車両。

・身体障害者及び戦傷病者本人が運転する車両。

・大型自動車等。(平成五年四月一日からは、使用禁止)

・除雪車両等。

◇大型車に対するスパイクタイヤの使用禁止・罰則の適用

・車両総重量が三トンを超える車については、平成五年四月一日から指定地域内でのスパイクタイヤの使用禁止及び罰則規定が適用されます。

毎月1日は  
バス・鉄道利用促進デー

## 快適な地域づくり

## 町づくりのために

近年の急速な自家用自動車の普及に伴い、バスや鉄道などの公共交通機関の利用者は年々減少する傾向にあります。バスや鉄道を利用する人が減ることは、その交通機関の維持が困難になり、運行回数が減るなど、子どもやお年寄りなど自動車を運転できない人の生活に大きな影響を与えます。

また、交通事故の増加や都市部における交通渋滞の発生、あるいは騒音、大気汚染など

の環境問題とも併せて、自動車はさまざまな社会問題を引き起こしています。

毎月一日は「バス・鉄道利用促進デー」。みんなでマイカーを節節し、バスや電車の利用を心がけましょう。

11月11日～17日

## 税を知る週間

〔暮らしを支える税〕  
十一月十一日から十七日まで「税を知る週間」です。

国や地方公共団体は、私たち国民が豊かで安定した暮らしができるように、幅広い活動を行っています。税金は、このような活動のための大切な財源です。

税務署では、この期間中、広く国民の皆さんに税の意義や役割を理解していただくよう、座談会の開催、税に関する資料の展示、税務相談など各種の行事を行います。また、町では町納税貯蓄組合連合会が主催し、小学校児童、中学校生徒の税に関する標語と書の内容を募集、優秀作品を町文化祭等に展示します。

この機会に、あなたも税金を町のために使ってみませんか？

# ふるさとの文化財 ⑨3

## みまくり 関の水分神社と 峠田の南館

菊池利雄



▲関の水分神社本殿

奥州街道の桑折宿で分岐し、奥州地方の表と裏側を結ぶ羽州街道は、小坂峠から金山峠

の間を白石川沿いに走っており、峠下集落をなす小坂宿と樽下宿間の刈田郡には、上坂戸沢・下戸沢・渡瀬・関・清津・峠田・湯原の七つの宿場が置かれ、俗にこの間を山中七ヶ宿街道と呼ばれている。

南北朝末から室町時代(十四世末)の初めにかけて、伊達宗達・政宗の親子は、この街道伝いを二井宿峠越えに攻め滅ぼして支配下に置き、本領の伊達郡と新領置賜郡を結ぶ、軍事・交通上の要衝地として重要視されてくる。

近世初頭、秋田藩の家老梅津政景は元和元年(一六一五)五月、幕府の指令により桑折と山形間の道を測量し、寛永元年(一六二四)には秋田藩主佐竹義宣は、樽下宿から陝祖など金山峠越えに、湯原への街道と宿駅を整備し、参勤交代帰国時の途につき、明暦二年(一六五六)以降は、出羽国の諸大名もこれに習った。後には高島御城米の上郡・徳江川岸への搬送や諸物資の交流、伊勢参宮や出羽三山詣でに、往来する旅人等がこの街道は繁いを呈した。

南北朝期以降、七ヶ宿町の地と伊達郡は伊達氏の支配

下にあった時期があり、国見との関係の深い文化財がみつけられる。関村の鎮守水分神社(旧御藏王権現社)は、町場の北白石川対岸の神林山にあって、秋の祭礼には杉の老

大木におおわれた、社前の庭で流鏝馬の神事が奉納され、社の本殿は残された棟札から天文二十四年(一五五五)七月、関八幡館の館主であった伊達氏宿老中野常陸介によつての造営されたもので、当町の「伊達内光明寺之住人、渋谷四郎兵衛秀吉」が大工棟梁として、建立をみたものである。(仙台藩安永「風土記御用書上」刈田郡関村)

また、峠田町の南側には南館がある。「風土記御用書上」湯原村の項には、「一、南館、高サ四丈、南北六十間、東西三十間、右ハ大窪内膳様慶長年中御住居之由申伝候。當時ハ萱野二罷成候事。」とあり、寛永の「湯原村検地帳」には、大窪氏の家中侍四名と町居住の家中十二名が登載されている。大窪氏は当町大窪郷(現高城東大窪館)を、出自とした伊達氏の一族で、太閤の奥羽仕置による伊達政宗の国替に従い、峠田南館に移住したとみられる。

### 献血功労者に

#### 有功章を伝達

献血功労者に対する有功章の伝達式は十月九日、役場町長室で行われました。

五十回以上の献血協力者三人に金色有功章、三十回以上の二人に銀色有功章が日本赤十字社から贈られました。

伝達式では、斎藤正美さんから一人ひとりに富永町長から有功章と記念品が手渡されました。

受賞者は次の通りです。(敬称略)

▽金色有功章

斎藤 正美(耕谷)

鎌水 正春(源宗山東)

酒井 勝弘(第十二)

▽銀色有功章



▲富永町長から有功章の伝達を受ける功労者の皆さん

### 渡辺智徳君 最優秀選手に輝く

吉田 光裕(第四)  
菊地 弘美(宮町北)

若い力を競い合う翌福島県中学新人陸上競技大会は十月十八日、いわき市のいわき陸上競技場で開かれました。

ふくしま国体を控え、競技力の向上と優秀選手の強化育成を目指して中学一、二年生を対象に開かれたもので、この大会に出場した県北中の渡辺智徳君(二年)は男子百、二百メートルで見事優勝、奥山明典君(二年)は混成(百メートル障害、走り幅跳び)で三位に入賞しました。短距離で二種目を制した渡辺君は最優秀選手に選ばれるとともに、学校対抗でも男子の部で三位に輝きました。



▲成績報告のため富永町長を訪問



### 老後は安心…… 国民年金

国が責任をもって  
運営しています

私たちが社会生活をしていくうえで、自分の老後の生活を考えたり、年老いた両親の生活を助けようとする事は当然のことです。しかし、そうした個人の自助努力には、一定の限界もありますし、激しいインフレなどが起きたときには、その生活設計の変更を余儀なくされてしまう場合もあります。国民年金は、個人の自助努力を前提としながら、いざというときには国民みんなで支えあっていくという、生活の支えとしての国の制度なのです。

物価が上がっても  
大丈夫

国民年金は個人年金と違い、物価の上昇に対応して年金額が自動的に上がる物価スライ

ド制をとっています。これにより年金の価値は、大幅な物価上昇などがあっても目減りすることはありません。また、少なくとも五年に一回は、そのときの生活水準に照らして今の年金額でよいのかどうかの見直しも行われますので、社会経済の変化にも的確に対応できます。

無料

### 交通事故相談

交通事故…加害者、被害者どちらも悲惨なものです。交通事故で悩んだり、困っている方はお気軽にご相談ください。専門の相談員が親身になってご相談に応じます。

◇相談日時

月曜～金曜(祝祭日を除く)  
午前9時～15時  
午後1時～4時40分

◇相談場所

福島市栄町10-21  
福島自動車保険請求相談センター

☎211295 (直通)

お気軽にご相談ください

### 特設人権相談所

十二月四日から十日までは第44回「人権週間」です。

町では福島県方法務局、福島人権擁護委員協議会と共催し、次のとおり無料特設相談所を開設いたします。困りごと、悩みごとがありましたらお気軽においでください。相談は無料で、秘密は守られます。相談員は人権擁護委員、法務局職員です。

◇開催日時

平成4年12月4日(金)  
午前10時～午後3時

◇場所

町民福祉センター  
町民福祉課福祉係

◆問い合わせ

住民福祉課福祉係  
☎852111 内線134

募集

### 勤労者文芸作品

県内に働く皆さんが、勤労の余暇に制作した作品について発表の機会を提供し、県内文化の向上をはかることを目的に、次のとおり文芸作品を募集します。

奮って応募ください。

◇種目・字数等

・詩：四百字詰原稿用紙三枚  
以内、二編まで

・短歌：五首以内

・俳句：五句以内

・川柳：五句以内

◇応募資格

県内で働く方々

◇応募上の注意

・本人の創作で未発表のもの。  
・用紙は原則として四百字詰原稿用紙を用い、頭書に勤務先、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を明記してください。

・原稿は楷書ではっきり書き、なるべく常用漢字、現代かなづかいを使用してください。

◇締切期日

平成4年12月10日(木)

◇入賞者の発表

入賞者本人に通知するとともに、機関誌「ふくしま労働展望」に発表、併せて同誌に入賞作品を紹介いたします。

◆問い合わせ

〒900 福島市杉妻町2-16  
福島県商工労働部労政課勤労者文芸作品係

☎211111 内線2984

### 楽しい狩猟

ハンターの皆さん、11月15日は待望の狩猟解禁日です。ルールとマナーを守り、事故のない楽しい狩猟をしましょう。

◇狩猟をするときは

次のことを守りましょう

・発射の際は、必ず前方(矢先)の安全を確認し、安全が確認できないときは発射しない。

・水平撃をしない。また、竹林など跳弾のおそれのある場所では発射しない。

・人家や人の気配がする方向には、絶対銃口を向けない。

・実包は発射の直前まで装てんしない。また、必要がなくなったら直ちに脱包する。

・歩行、休憩時には銃を折っておくか、遊底を引いて機関部を開放しておく。

### 自衛官募集

自衛隊では、平成四年度第三次自衛官(2等陸・海・空士)採用試験を次のとおり実施します。

◇募集期限

平成4年12月31日まで

◇試験期日

土・日曜日、祝祭日を除き、毎日実施します

◆申し込み・問い合わせ

福島市須川町5の5  
自衛隊福島地方連絡部福島募集案内所  
☎315529

西分署だより

お宅の

「煙突、煙道」は大丈夫ですか？

最近、煙突等の不備、欠陥に起因する火災が多く発生しています。

- ・主な不備、欠陥
・煙突のつなぎ目がはずれている。
・煙突が古く、あちこちに亀裂、穴がある。
・煙突の支えが無く、強風で飛んでしまった。
・煙突が壁、軒先等に近づき過ぎてゐる。
・軒下に煙突の排気口がある。
・天井裏等に不完全な被覆の煙道があり、高熱が溜りやすい。

- ・煙突の壁等の貫通部に防火処置がない。
・めがね石が不十分である。
・めがね石を化粧板で囲ったため、壁体内に高熱がたまっている。
・煙突の掃除をしない。
・お宅の煙突、煙道を点検してこのような状況であれば、早急に改善、修理が必要である。
・毎年の統計から火災の原因をみると、火災は皆さんのちよっとした不注意から発生し



- ていることが多いのです。なかには、設備、器具が故障や破損していたからと、今までもなかつたからと、そのまま使用して火災になった例も多あります。このように、火災は気持ちの「油断」から発生しているのが現状です。尊い人命、貴重な財産を失ってから悔やんでも遅いのです。未然に「点検、用心」で火災を防ぎましょう。
11月9日～15日
秋の全国火災予防運動
■問い合わせ
伊達地方消防組合西分署
☎3190

戸籍の窓口

(10月受付分)

出生おめでとございます

Table listing birth records with columns for name, address, and date.

結婚おめでとございます

Table listing marriage records with columns for names, addresses, and dates.

おくやみ申しあげます

Table listing obituaries with columns for name, age, and address.

登記手数料令の一部改正に

法務局からの お知らせ

人口と世帯

11月1日現在(前月比)10月中のうごき

Table showing population and household statistics for November.

11月の納税

- 納期限：11月30日
・固定資産税(第四期)
・伊達西部土地改良区費(後期)
・伊達西根堀土地改良区費(後期)

- より平成五年一月一日から登記簿の閲覧、謄本・抄本等の手数料の額が次のとおり改定されます。
・登記簿の閲覧
三〇〇円→四〇〇円
・謄本・抄本
六〇〇円→八〇〇円
詳しくは、最寄りの法務局窓口でお尋ねください。
■問い合わせ
福島市霞町1-46
福島地方方法務局
☎341111

心配ごと相談日

場所：役場二階相談室(東側入口からお入り下さい)
時間：9時～12時
こまつたことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。
【相談員】
11月25日(水) 桜沢 正・佐久間トモ
12月5日(土) 松浦 輝夫・渋谷 愛子
12月15日(火) 斎藤 光夫・後藤 アヤ

2よみ

Table listing events for December, including '霜月(しもつき)' and '師走(しわす)'.



国見町公民館  
☎85-2676  
(有) 4156

## 子育て教室野外研修

「自然の中で」をテーマに九月二十一日、半田沼公園で野外研修を実施しました。

日頃、戸外で遊ぶことの少なくなった子どもたちに、さわやかな秋の一日を広い自然の中で、親子が体ごとふれあい、とくにふれあいの少ないお父さんにもぜひ参加してほしいと呼びかけましたが、残念ながらお父さんの参加は一人だけでした。母親五名、子ども四名、ボランティア四



▲ゲームで親子のふれあい

名、講師は福島市新体操クラブの過足先生をお願いしました。日程の変更などで参加者が少なく、家庭的なピクニックといった感じで多目的運動広場の広々とした草原が、うす雲りのやわらかい日ざしの中で爽快な気持ちになりました。先生の号令でお父さん、お母さん、ボランティアの方々も童心にかえて、ゲームに打ち興じ日頃の運動不足やストレスを発散した。

昼食は自然の原っぱを食卓として、小鳥や虫のなき声に囲まれての味は何倍にもおいしく、たのしい食事でした。

この広い原っぱでもう一度いも煮会でもしたいと思ったほどでした。食後は小鳥や虫の声に誘われて松林や「みどりの広場」を散策のあと、一時すぎ、半田沼西側の小径を通過して北駐車場まで、みんな元気な足どりで、殆んど疲れも感じないで歩きました。駐

車場近くのアスレチックで四才児の二人は元気で遊び、福祉バスで三時には公民館に戻り解散しました。

はじめての野外研修でしたが、大きな収穫があったと思っています。もっと多くの人に参加していただくように、計画をねり直して継続してゆきたいと思っています。

## 方言で語る

### ふくしまの詩と

### 民話を聞くつどい

めまぐるしく変化する社会にあって、昔からのいろいろなよさがとかく忘れ去られようとしている現在、私たちは地域に息づく伝承されるべき



▲ふくしまの詩と民話を聞くつどい

ものを見直す必要があると思えます。

わたしたちの生活にゆくもりを与える方言で語る民話もその一つであり、それらにふれ合って心の豊かさを取り戻したいものです。

このような趣旨から、去る十月三十日公民館講堂で「方言で語るふくしまの詩と、民話を聞くつどい」が開かれました。

当日は約六十名が出席しましたが、春日館長よりあいさつがあった後、地元の阿部強様、菅野正二様、赤間ハル様より、私たちが知らなかった地域にまつわる民話を大変興味深く伺いました。

続いて、県方言を語る会事務局長の村野井幸雄様から、「ふくしまの方言」と題して、野口シカ子刀自が英世において書いた手紙などを例に上げて方言の持つやさしさ、あたたかさなどについてお話がありました。

また最後に、同じく語る会会長渡部元真様が、自ら会津弁を使って書き上げたいくつかの詩などを披露され、「会津の人々の暮らし」を紹介されましたが、出席者は当時の生活に想いをはせ、うなずきながら真剣に聴き入っていました。

今回のつどいで、改めて方言、民話の持つよさについて感じさせられると共に、昔のことばかりでなく、現在の私たちの生活の中に、たくさん

の詩や民話があること、そしてそれらは時代を越えて伝えなければならぬ豊かさ、なお、そのことが心の豊かさにつながるものであることを考えさせられました。

出席者一同多大な感銘を受け、満足感のうちに終了した有意義なつどいであったと思えます。

## 寄贈

ありがとうございます

○会津の伝説 一冊

会津高田町 村野井幸雄様

○環境問題を考える他 七冊

○図書券 二万円

創価学会国見支部様

○チューリップ球根 二百個

山崎字水門 八島新太郎様

○チューリップ球根 二百個

水仙球根多数

藤田字日渡 秦 三郎様

○図書

尋常小学「國語読本」外五冊

塚野目字福田 菊地喜平様

### 楽しい雰囲気の中で

### 高齢者・婦人運動会

去る十月十日体育の日に、恒例の高齢者、婦人運動会が行なわれました。

会場は当初、藤田小学校グラウンドを予定しておりましたが、前日の雨でグラウンド状況が思わしくないため、急きょ町民体育館に変更し、約三百名が参加して、午前九時より始まりました。

開会式後、全員で準備運動を行ないその後、個人・団体計八つの種目に挑みましたが、各種目共昨年度より大へんバラエティに富み、笑い渦巻く楽しい雰囲気の中に楽しく行



▲まっすぐ進め

なわれました。

閉会式では、大会長の富永町長より、各種目で特に印象強いプレーをなされた方々、及び参加者の最高齢者の宍戸巴吉さん、宍戸義夫さん、三ノ輪フヨさんに特別賞が贈られ、盛大な拍手を受けられました。

今回は阿津賀志学級生の外、女性教室や婦人会の方々の参加も多く、また、多数の体育指導員の方々のご協力を得て盛会裸に終了でき、大へん有意義な運動会だったと思います。

### 大枝いも煮会

### 大盛況

十月三十一日、大枝地区の青少年健全育成会議と町公民館の共催で、子どもから高齢者まで二百人ぐらいが西大枝の運動広場集って、にぎやかにいも煮会を開催しました。

育成会議会長の新井玄龍さんのあいさつのと、富永町長、大枝小学校長大槻先生のお話がありました。大きなナベ三つを並べて町長さんをはじめ、みんな腹いっぱい。そのあと、福島市の日本レクリエーション協会上記指導員、

佐藤喜成先生の指導で、指先や腕を動かすたのしいゲームなどをやるかすたのしい時をすごしました。

最後はお互に肩をたたきあったりして、子どもからお年寄りまで体と心を触れ合わせて地域の人たちが、みんな子どもたちを健全に育成してゆく意識をたかめてゆきました。とくにこのようなゲームは昔から引継がれてきたすばらしい「遊び」であります。高齢者の知恵や経験を大切にしたい、このようなすばらしいものを子どもたちに、ぜひ伝承してゆきたいものです。また他の地域でもこのような世代交流の行事を盛んにしてほしいと思っております。



▲ゲームを楽しむ皆さん

## 行 事 の お 知 ら せ

月	日	曜	行	事	月	日	曜	行	事	
11	19	木	子ども移動図書館 (藤田小2年)		11	30	月	子ども移動図書館 (小坂小)		
	23	月	桑折町・国見町少年剣道大会		12	1	火	子ども移動図書館 (森江野小)		
	25	火	くにみ女性教室 (折り紙)			2	水	子ども移動図書館 (大木戸小)		
			子ども移動図書館 (藤田小3年)			4	金	子ども移動図書館 (大枝小)		
	26	水	阿津賀志学級 (民謡)			8	火	阿津賀志・成人学級合同学習 (年金)		
			子ども移動図書館 (藤田小1年)			12	土	少年仲間づくり教室 (クリスマスパーティ)		
			ボーリング教室開講			13	日	町長杯家庭バレーボール大会		
	27	金	子育て教室 (おやつづくり)			14	月	子ども移動図書館 (小坂小)		
	29	日	バウンドテニス大会			15	火	子ども移動図書館 (藤田小2年)		
	備	考	<ul style="list-style-type: none"> <li>12月の子ども移動図書館の内容は、人形劇</li> <li>11月22日、ふくしま駅伝</li> </ul>							

わ  
だ  
い



### 自転車の 防犯診断を実施

桑折警察署防犯係では自転車の防犯診断チェックを十月十三日、J.R藤田駅駐輪場で行い、約三百台の自転車を、一台一台入念にチェックし、点検カードを取り付けました。自転車に盗難などから守るために行ったもので、この結果、不良箇所無しが二百四十台、不良箇所有りが五十一台。



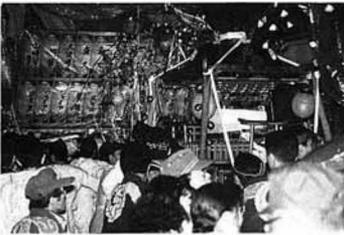
▲1台1台を入念にチェック

不良箇所の内訳は、施錠設備が無い自転車十五台、施錠設備はあってもカギのかけ忘れが十七台、防犯登録をしていない自転車が十九台。点検にあたった佐藤義雄防犯係長は、「差し込み式施錠は容易に解除でき盗難に遭う恐れがある。ので、できればワイヤー式施錠による二重ロックをして欲しい」と語っていました。

### にぎやかに

#### 鹿島神社例大祭

鹿島神社の例大祭は十月十九、二十日の両日、にぎやかに繰り広げられました。二十日はあいにくの雨にもかかわらず、みこしと若連の引く四台の山車が藤田の中心街を練り歩き、太鼓の音が鳴

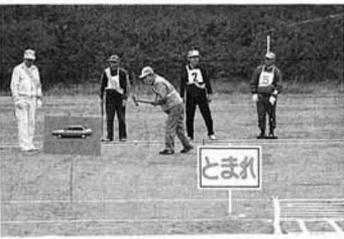


▲男社なみこしと山車とのぶつかり合い

### 小坂チーム 優勝

交通安全ゲートボール大会「ゲートボールを楽しくもから交通安全の意識を高めよう」と、桑折地区交通安全協会が主催した第八回桑折地区交通安全ゲートボール大会は十月十四日、大木戸の町民運動場で開かれました。

大会には国見、桑折両町から十八チームが出場し、富永町長、本田桑折警察署長のあいさつなどに続き競技を開始。交通安全ののりがはためく



▲楽しみながらルールを学ぶ

中、コート中央に幅二メートルの道路が設けられ、ボールは必ず横断歩道の手前で一度止め、断歩道を通過させる、横断歩道を横切るときは選手も左右の安全を確認して通るなどの特別ルールを取り入れ、はつらつとしたプレーを楽しみながらも交通安全への理解と認識を深めていました。熱戦の末、小坂チームが優勝しました。

### 牛の放牧 終わる

町営牧場の閉牧式は十月八日行われ、牛たちが緑の牧場と別れ、各農家の牛舎に戻りました。閉牧式には高橋友義牧野利用組合長、富永武夫町長、仲



▲農家の人といっしょにわが家へ

野周一町議会議長をはじめ、県や町の関係者、牧野組合員の皆さんなど約四十人が出席しました。五月十三日の放牧以来、こ

歳末たすけあい運動

地域でさえる会 合うお正月  
明いお正月  
12月1～31日

社会福祉協議会  
国見町民生委員協議会  
国見町共同募金会

### 編集日記

○11月22日に開催される第4回ふくしま駅伝。国見町からも、厳しい練習を重ねてきた選手の方々が出場します。ぜひ、温かいご声援をお願いします。